

にぎわう『やまもと夢いちごの郷』 ～第5回山元はじまるしえが開催～

持ち寄った地域の農作物や手作りの品などを自分達で販売するため、10月6日、宮城県山元町において、「山元はじまるしえ」が開催された。

手作りマルシェ（市場）を通じ、にぎわいや活気を自分たちで創出すること

で、町の魅力を発信しようと町内の若手生産者などが中心となり企画されたもの。

このイベントは、これまで町内の商店街などを会場に開催していたが、第5回目となる今回は、今年2月にオープンした農水産物直売所「やまもと夢いちごの郷」で開催された。

やまもと夢いちごの郷は、JR常磐線坂元駅前に立地し、常磐自動車道山元南スマートICに近く、交通アクセスが非常に良く、来場者からは立ち寄りやすいと評判だ。

やまもと夢いちごの郷には、地元産の採れたて野菜や加工品、漁港で水揚げされた海産物などが並び、それらを求めて連日多くの人でにぎわいをみせている。



イベント当日は、地元の農作物に加え、装飾品や竹籠など出展者が持ち寄った手作りの品々が会場に並び、様々な催しが行われるなど、会場中が活気にあふれ、大変なにぎわいをみせていた。このイベントは年々参加者が増加しており、町にさらなる活気をもたらすものとして定着していくことが期待される。